

- 1 単元名 筆者の考えを受け止め、自分の考えを伝えよう
- 2 教材名 「平和のとりでを築く」(光村図書 6年下)

読む目的：◎自分の考えを明確にし、説得力のある文章を書き、「平和を考えるつどい」をしよう。

主たる言語活動：書く事柄を取捨選択したり整理したりし、文章の構成を考えて意見文を書く。

関連する本や文章をさがして、要旨をとらえながら読む。

活用に結びつく基礎・基本：・事実と意見を区別しながら、筆者の考えを正確に読み取る力

- ・文章から引用したり、対立する意見を取り上げて反論を述べたりするなどして根拠をはっきりさせて書く力。
- ・文章全体の構成の効果を考える力

### 3 授業改善に関わる提案

- (1) 基本的な文章構成にしたがってキーワード表を作る。

自分の考えを伝えるために、「はじめ」「なか」「おわり」の基本的な文章構成をとらえ、キーワードを手がかりに段落のつながりを意識して意見文を書かせたい。また、自分の考えの根拠となる事例を取り上げたり、対立する意見を取り上げて反論を述べたりして、説得力をもたせたい。さらに、文章のいろいろな構成があることを知らせ、適切な構成を考えさせたい。

- (2) キーワードを提示しながら発表したりそれを聞いたりし、その要旨や根拠を明確にとらえて交流し合う。

発表会を設定することによって、意見文を書いて終わりではないため、自然に自分の考えや言葉を吟味して書くようになると考える。また、キーワードを提示しながら発表する方法をとるため、文章の組み立てをみせ、聞き手の反応を確かめながら話すことができる。一方、聞き手もキーワードを見ながら聞くことで、主張の要旨や根拠を正確にとらえることができる。さらに、表現の仕方に着目して助言し合わせたい。

### 4 単元の目標

#### (1) 単元の目標

◎筆者が訴えたいことを読み取り、それについて自分の考えをもつ。

◎「平和」についてさらに考えるために調べたり話しあったりし、深まった考えを根拠をはっきりさせて意見文に書く。

#### (2) 単元の評価規準

評価の観点	評価規準
関心・意欲・態度	「平和」について関心をもち、資料や本をさがして調べ、自分の考えをもとうとしている。
話すこと・聞くこと	事実と意見を区別して聞いたり、自分の考えと比べたりするなどして考えを交流している。
書くこと	自分の考えを明確にするために、効果的な文章の組み立てを考えている。事実と意見を区別して書いたり、根拠となる事実を取り上げたり反論を述べたりして、説得力のある意見文を書いている。
読むこと	筆者の考えをまとめ、自分はどのように考えるかを明確にして読んでいる。テーマに即して本を選び、自分の考えをまとめるために読んでいる。
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	文章にはいろいろな構成があることを知り、適切な構成を考えている。
改善の視点1	キーワード表を作成し、効果的な構成を意識して文章の組み立てを考えている。
改善の視点2	文章の組み立てをとらえ、表現の仕方のよさを交流している。
振り返り	「平和」について自分の考えをもつことができたか。文章の構成を考えて説得力のある意見文を書くことができたか。

5 指導と評価の計画（指導時数 全16時間）

段階	時間	おもな学習活動	教師の工夫
一次 つ か む	1 習得	1 学習の構えと見通しをもつ。 ・資料をみて、戦争や平和について考えたことや思ったことを話し合う。 ・単元の学習計画を立てる。 ・意見文を書き、5年生を招いて「平和を考えるつどい」を開くことを知る。	☆事前に戦争や平和に関する新聞や本などを読ませ、興味・関心を高めておく。 ・自分の考えを発信する相手・目的意識を持たせる。 ・単元名、リード文、題名からおおまかな学習の流れをつかみ、見通しをもたせる。
二次 た し か め る	5 習得	2 文章の内容をとらえて、筆者が読者に考えてほしいと願っていることを読み取る。 (1) 題名について感じたことや筆者の伝えたいことを考える。 ・全文を読み、感想・疑問を交流する。 ・新出漢字を確認し、難語句を調べる。 (2) 題名と第一段落から読みの課題をもつ。 ・まとまりに分けて文章構成をとらえる。 (3) 原爆ドームに対する筆者の思いを読み取る。 (4) 原爆ドームの永久保存の経緯と世界遺産までの道のりを読み取る。 (5) 筆者の考えを読み取り、要旨をまとめ、筆者の考えに対する自分の考えを書く	2 (1)～(5) ・題名から考えて、問題意識をもたせる。 ・主語や文末表現、指示語などに注意しながら、事実と意見とを区別し、筆者の考えをとらえさせる。 ・キーワードを手がかりに文章構成をとらえ、キーワード表にまとめさせる。段落の役割や相互の関係を考えながら読ませる。 ・筆者の意見や文章の内容に対する感想や疑問を「平和のとりでメモ」に書かせる。 (3) (5) ・一つ一つの叙述に対して言葉の意味や働きをとらえ、根拠を明らかにしながら筆者の考えをまとめさせる。
三次 ひ ろ め る	10 活用          本時	3 「平和」を考え、テーマに対してさまざまな方法を使って調べ、意見文に書く。 (1) 「平和」に関する新聞記事や資料を読んで考えたことを交流する。 ・「仮の要旨」を立て、調べる計画を立てる。 (2) 「仮の要旨」が説得力をもつように図書資料やインターネットなどから情報を集める。 【2時間】 (3) 「仮の要旨」を「確定した要旨」とまとめ直し、文章の構成を考える。 ・基本的な文章構成について確認する。 ・集めた材料の精選をする。 (4) 意見文の書き方を理解する。 (5) 説得力のある意見文を書く。【2時間】 (6) ペアになってお互いの意見文を交流し合い、要旨をとらえ、表現の仕方のよさを見つける。 (7) 意見文の修正・推敲し、清書する。  4 「平和を考えるつどい」をする。 ・「平和を考えるつどい」で5年生を招いて発表する。 ・単元の振り返りをする。	3 (1)～(5) ・筆者の考えや資料、社会科の学習などから、平和に関して知りたくなったこと、感じたことを出し合って、問題意識を高めさせる。 ・インターネットなどの情報についても「だれがいつ発信したのか」「信用できるか」「自分の考えを主張するために必要か」などに気をつけて選び出させる。 ・集めた情報をもとに自分の考えを見直し、根拠となる事実を選ばせる。引用や反論なども取り上げさせる。 ・キーワードを並び変えながら、事実と意見を区別するための文章構成を考え、キーワード表にまとめさせる。 ・モデル文を提示し、文末表現など効果的な表現について考えさせる。 (6) ・キーワードを提示して話すことで、文章構成を意識し、要旨を明確にさせる。 ・「要旨」「表現のよさ」を意識して聞き、共感する点を見つけさせる。(推薦文を書く) 4 ・交流して相互評価し、自分の考えを深めさせる。

## 6 本時の指導

### (1) 本時の目標

#### 【書くこと】

- 意見文を交流し合い、自分の考えと比べながら相手の考えの要旨をつかみ、表現のよさを見つけることができる。

### (2) 展開

段階	学習内容と主な活動	・教師の支援 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評</span> 評価 <span style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">評</span> 視点に関わる工夫
つかむ	1 前時までの学習を想起する。 2 本時の学習課題を確認する。 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">意見文を交流し、その要旨をつかみ、表現のよさを見つけよう。</span>	・意見文を書くときに「事実と意見を区別した」「文章の組み立てを考えた」ことを確認する。
たしかめる	3 本時の学習の進め方について確認する。 4 「平和を考えるのつどい」に向けて発表の練習をする。 (1) 自分の主張の練習をする。 (2) ペアになって意見文を発表し合う。 (3) 相手の推薦文を書く。 (4) お互い推薦文を伝え合う。 (5) 表現の仕方について助言する。 5 友達の考えからさらに考えたことやよりよい意見文にするために見直したいことなどをまめる。	・説得力のある意見文とは何かを想起させる。 ・話し方、聞き方のポイントを確認する。 ・推薦文の基本型を提示し、簡潔に書くように確認する。 (2) に関わる主な支援 <span style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">             ・文章の構成がとらえやすいように、キーワードを提示しながら話させる。              ・相手の主張の要旨と根拠を明らかにさせながら聞かせる。              ・表現のよさを見つけさせる。           </span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評</span> <おおむね満足できる状況B> 自分の考えと比べながら相手の考えの要旨をつかみ、表現の仕方を見直すことができる。 ○Cの子への支援 キーワードから事実と意見を区別しながら、文章構成を意識して相手の考えをとらえさせる。
まとめる	6 本時の学習のまとめをする。 本時の学習を振り返り、発表し合ったことで学んだことについて発表し合う。	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評</span> 自分の考えを比べながら、「平和」についてのお互いの考えを共感することができたか。

課題

意見文を交流し、その要旨と表現のよさを見つけよう。

〈進め方〉ペアで交流

- ① 意見文を発表し合う
- ② 相手のすいせん文を書く
- ③ お互いのすいせん文を伝え合う
- ④ 表現の仕方を助言する
- ⑤ 別の相手とやってみる

基本型

「・・・・・・・・・・・・・・・・  
・・・・・・・・・・・・・・・・  
・・・・・・・・・・・・・・・・」

◎意見文を書くワザ

◎話し手は

◎聞き手の役割

◎文章構成が  
わかるように

◎雰囲気作り

◎相手の意見を  
とらえる。

◎雰囲気作り

まとめ

.....